

日本ビューホテル株式会社 成田ビューホテル



空冷・水冷
ヒートポンプ

贈呈理由 > 既設空調用熱源設備の更新にともない、省エネルギー性、環境性を重視し、ターボ冷凍機へ更新



成田ビューホテル

日本ビューホテル株式会社が直営する「成田ビューホテル」は、ビューホテルグループの一員であり、1974（昭和49）年6月に開業した。当ホテルへの交通アクセスはよく、東関東自動車道成田ICから車で約3分の好立地であり、成田国際空港とホテル間を結ぶ無料送迎バスは便数が多く、早朝から深夜まで利用できることもあり、アクセスが充実している。豊かな自然に囲まれた当ホテルは、成田のホテルで初めての天然温泉を使用した人気の温浴施設



ターボ冷凍機

設を備えている。当ホテルの空調方式は、従前ガス焚吸収式冷温水機1,583kW×2基〔川重冷熱工業〕、ガス焚吸収式冷温水機738kW×1基〔川重冷熱工業〕で構成されていたが、経年による能力低下から更新検討を行うに至った。更新にあたっては、ESCO事業にて補助金を活用することとし、2017年1月にインバータターボ冷凍機1,055kW×1基〔三菱重工業〕へ更新するとともに、冷水・冷却水ポンプのインバータ化、照明などのLED化を実施した。機器の選定にあたっては、省エネルギー性を考慮し、部分負荷効率に優れたインバータターボ冷凍機を選定、同機を優先運転とする運用とし、ターボ冷凍機の運転を開始した同年5月のホテル全体でのエネルギー削減効果（LED、インバータ効果を含む）は、約16%の低減（対前年度比）が図られた。今後は、冷熱負荷の増加する夏

季に向け、ターボ冷凍機によるさらなる冷熱エネルギーの削減効果が期待されることから、年間を通じてエネルギー削減の効果を検証していきたいと考えている。

一次エネルギー消費量削減効果

【採用システム】

インバータターボ冷凍機1,055kW
(300USRt) × 1基

【従来システム】

ガス焚吸収式冷温水機738kW (210USRt) × 1基

削減率
-16%

[諸元] エネルギー使用実績比較（ホテル全体の実績）

※1 電気（全日）9.76MJ/kWh

※2 都市ガス45MJ/Nm³ ※3 LPG50.8MJ/kg

※1,3 エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則
（平成28年3月1日改正）

※2 東京ガスHP

成田ビューホテル

所在地：千葉県成田市小菅701

竣工：2017年（更新）

■設備概要

インバータターボ冷凍機 1,055kW × 1基

〔三菱重工〕